

◆計画の名称

土砂災害による犠牲者ゼロの継続を目指して（防災・安全）（重点）

◆計画期間

平成22年度～平成26年度

◆計画の目標

土砂災害発生の危険がある箇所の内、災害時要援護者関連施設、重要交通網に係る危険箇所にて土砂災害防止施設の整備を進める。また、土砂災害警戒区域等の指定を促進するなど、総合的な土砂災害対策を実施し、土砂災害による犠牲者ゼロの継続を図る。

◆計画の目標を達成するために必要な代表交付対象事業

対象箇所（○のついている箇所はH26末までの完了が見込まれる箇所）

「砂防事業」

【春日井市】○高蔵川、庄内川第9支川 【犬山市】細洞沢、洞田沢 【岡崎市】山綱川第6支川、当茂谷、○長沢連沢 【西尾市】深篠谷 【幸田町】○一ノ宮谷 【豊田市】大草沢、堂根沢、白山川第2支川、平子沢、前田沢、古屋貝戸川 【東栄町】大千瀬川第10支川 【豊川市】天王川、○赤坂台沢、山崎沢、上近久沢

「急傾斜地崩壊対策事業」

【岡崎市】中村区域 【幸田町】山ノ入区域 【豊田市】山梨区域 【新城市】○クルミ沢区域 【豊根村】老平-1区域 【豊川市】西裏（Ⅱ）区域 【蒲郡市】今御堂区域

「基礎調査」

庄内川・木曾川圏域、矢作川圏域、豊川・天竜川圏域

◆計画の成果目標（定量的指標）

- ・土砂災害危険箇所において土砂災害警戒区域等を指定した箇所数を1,773箇所から4,500箇所へ増加
- ・災害時要援護者関連施設及び重要交通網を保全対象とする土砂災害危険箇所の内、6箇所において施設整備を完了する。